

# 情報通信ネットワークとコミュニケーションにおける 思考力・判断力・表現力の指導方法と評価についての研究 －「伝える対象」と「伝えたい内容」を意識した情報デザイナー－

## 1 単元や課題の設定理由・ねらい

情報化社会の進展に伴い、一方的に情報を受信するだけでなく、目的や状況に応じて受け手に情報を分かりやすく発信する力が求められている。情報の表現や伝達を効果的に行うために、ユニバーサルデザインの考え方を育成するだけでなく、情報を伝える対象を限定し、「誰に何をなぜ伝えるか」を踏まえた上で情報を表現する考え方や技能を育成することも重要である。

本研究では、情報を効果的に伝達するために、「誰に」「何を」「なぜ」伝えるものか、その理由とともに考えさせ、情報を伝える対象を限定して、意図的に情報を発信する力を育成することをねらいとし、その指導方法と評価について研究した。

## 2 研究内容

### (1) 単元の目標

情報を伝える対象を限定し、伝達する内容や相手の状況を踏まえた上で、デザインの要素（文字、色、配置、素材）を適切に選択して、情報を表現する考え方や技能を身に付ける。

### (2) 学習活動に即した評価規準（「思考・判断・表現」の観点のみ）

対象（ターゲット）を設定して広告を制作し、デザインの要素（文字、色、配置、素材）の特徴を記述することができる。

### (3) パフォーマンス課題及びその概要

#### ア パフォーマンス課題について

「あなたは、広告制作会社の社員です。今回、料理教室の生徒募集ポスターの制作依頼がきました。対象とする年代や性別等を明確にして、より多くの生徒を集めることができるポスターのデザインを考え、料理教室の担当者に提案してください」という課題を設定した。事前に「誰に」（世代、性別、知識レベル、関心レベル）伝えるか、対象（ターゲット）を明確に設定し、デザインの制作を行わせた。

#### イ 授業の進め方について

(ア) 「誰に」「何を」「なぜ」伝えるものか、その理由とともに考えさせワークシートにまとめさせることで、対象（ターゲット）や内容等を考慮して、雑誌等がデザインされていることを理解させる。

(イ) パフォーマンス課題を提示して、「誰に」（世代、性別、知識レベル、関心レベル）伝えるか、その対象（ターゲット）を明確に設定し、デザインの制作を行わ

- せる。その際、写真・イラスト・文例などの素材を提供し、図やテキストボックスの挿入等の作業のみで完成ができるようにする。
- (ウ) デザインの制作後、設定した対象（ターゲット）と制作したデザインとの関連をワークシートに記述させる。

ウ ワークシートについて

(ア) ワークシート 1

<b>社会と情報ワークシート1 NO</b> その情報は、「誰に」「何を」「なぜ」伝える情報だろう？ 画像名：( )		画像名：( )	
<b>1. 「誰に」伝えたい情報なのだろう？</b>		<b>1. 「誰に」伝えたい情報なのだろう？</b>	
性別	男・女・両方	性別	男・女・両方
世代	0歳-10歳-20歳-30歳-40歳-50歳-60歳-70歳-80歳	世代	0歳-10歳-20歳-30歳-40歳-50歳-60歳-70歳-80歳
知識レベル	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 知識の無い人 良く知っている人	知識レベル	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 知識の無い人 良く知っている人
関心レベル	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 関心の無い人 関心を持っている人	関心レベル	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 関心の無い人 関心を持っている人
その他 (特にこんな人)		その他 (特にこんな人)	
<b>2. 「何を」伝えたい情報だろう？一言で表すと？</b> _____		<b>2. 「何を」伝えたい情報だろう？一言で表すと？</b> _____	
<b>3. 「なぜ」その情報を伝えたいのだろう？</b>		<b>3. 「なぜ」その情報を伝えたいのだろう？</b>	
好きになって欲しい	楽しんで欲しい	理解して欲しい	
正確に伝えたい	できるようにって欲しい	買って欲しい	
知って欲しい	更に詳しく調べて欲しい	その他 ( )	
<b>4. 上の設問に回答した理由をデザインの要素に関連して答えよう</b>		<b>4. 上の設問に回答した理由をデザインの要素に関連して答えよう</b>	
文字		文字	
色		色	
配置		配置	
素材		素材	
		4桁番号 ( ) 氏名 ( )	

(イ) ワークシート 2

<b>社会と情報ワークシート2</b> <b>演習2：料理教室の生徒募集広告のデザインを制作する</b>		<b>事後課題</b>	
<b>事前課題</b> ：制作にはいる前に下の表を埋めてターゲットを明確にする 生徒募集広告のデザインを行う料理教室は「誰」をターゲットにするか決めましょう。		事前課題で決めた対象に情報が届くように、どのような点を工夫したり、意識してデザインしましたか。	
性別	男・女・両方	<b>1. 文字について</b> フォントの種類、文字の大きさ、文字の色など _____	
世代	0歳-10歳-20歳-30歳-40歳-50歳-60歳-70歳-80歳	<b>2. 色について</b> 文字、図の色や、イラスト、写真の色合い _____	
知識レベル	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 知識の無い人 良く知っている人	<b>3. 素材について</b> なぜ、その素材を選んだか _____	
関心レベル	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 関心の無い人 関心を持っている人	<b>4. 配置について</b> 料理教室のテーマ、図、イラスト、写真をどのように画面の中で配置するか _____	
その他 (特にこんな人)		4桁番号 ( ) 氏名 ( )	
<b>演習</b> 事前課題で決めた対象に対する生徒募集広告のデザインを行ってください。			
<b>必要な作業</b> ・料理教室のテーマを決める ・料理教室のテーマ、図、イラスト、写真を配置する -料理教室のテーマはテキストボックスやワードアートを使用する -イラスト、写真の素材はこちらで提供するものを使用する -それぞれの大きさや位置関係を工夫すること			
<b>デザインのポイント</b> 以下の点について、「誰に」届けたいのかを意識してデザインしてください。			
<b>1. 文字</b> ：フォントの種類、文字の大きさ、文字の色など			
<b>2. 色</b> ：文字、図の色や、イラスト、写真の色合い			
<b>3. 素材</b> ：提供されているイラスト、写真の中からどれを選ぶか			
<b>4. 配置</b> ：料理教室のテーマ、イラスト、写真をどのように画面の中で配置するか			

(4) ルーブリック

達成度	観点の説明
A (十分満足できる状況)	対象（ターゲット）を設定して広告を制作し、デザインの要素（文字、色、配置、素材）と対象（ターゲット）との関連を、理由とともに記述することができる。
B (おおむね満足できる状況)	対象（ターゲット）を設定して広告を制作し、デザインの要素（文字、色、配置、素材）の特徴を記述することができる。
C (努力を要する状況)	設定した対象（ターゲット）と異なる広告を制作した。または、デザインの要素（文字、色、配置、素材）の特徴を記述していない。

(5) 基本となる指導の流れ

時限	学習活動	指導上の留意点
1	<p>○ 導入（20分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>雑誌等が、「誰に」「何を」「なぜ」伝えようとしてデザインされているのか、その理由とともに考えワークシート1にまとめる。 (ワークシート1のルーブリック及び、典型的な作品例については資料を参照)</li> </ul> <p>○ パフォーマンス課題（30分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「料理教室の生徒募集ポスターのデザインを制作する」という課題に取り組む。</li> <li>①料理教室で募集したい対象の特徴（世代、性別、知識レベル、関心レベル）とその理由をワークシート2に記入する。</li> <li>②素材を使い、ポスターの制作を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート1では、情報の受け手側の立場からデザインを捉えさせており、生徒自身が受けた印象を基に考察させる。よって、答えを示すのではなく生徒との対話の中で、着目すべき点へ誘導したり、生徒自身がどのような印象を受けたかを問いかけたりするなど、生徒に気付かせるような支援をしていく。</li> <li>デザイン完成後にワークシート2を書き換えないように指示する。</li> <li>限定された素材の中から、色や大きさ、レイアウト等でデザインのねらいが明確になるよう指示する。</li> <li>料理教室のタイトルは、自由に変更できることを指示する。</li> </ul>
2	<p>○ パフォーマンス課題（20分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工夫した点や意図を記入する。</li> </ul> <p>○ グループワーク（15分）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成したデザインを基に、実際に工夫した点等をワークシート2に記入させる。</li> <li>ワークシート2に書いた内容を基に目</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループに分かれ，各自で作成したデザインについて紹介する。</li> </ul> <p>○ 振り返り（15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の授業を通して，学んだこと，気付いたことや反省をワークシートに記入する。</li> </ul>	<p>的やねらい，工夫した点について発表させる。</p>
---	------------------------------

(6) 評価の進め方（評価方法）

ワークシート2の記載事項について，次のように評価を進めた。

ア 料理教室の設定と伝えたい対象（ターゲット）を設定している。

イ デザインの要素（文字，色，配置，素材）の特徴を記述している。

ウ 自ら設定した対象（ターゲット）に対して，どのように伝える工夫をしたのか，デザインの要素と関連付けて記述できている。

### 3 授業の状況

(1) 指導するに当たって，学校の状況に応じて留意したことやその理由

思考の過程を言語化することが苦手な生徒が多いため，どのように言語化すればいいのかを具体的に指示をする必要がある。パフォーマンス課題である「料理教室の生徒募集のポスターの制作」に関して，事前に，利用できる素材を教員が用意したり，必要な操作を学習させたりして，「文字」「色」「配置」「素材」の四つの要素で，対象（ターゲット）を意識した情報デザインとなるように指導をした。また，対象（ターゲット）を意識した情報デザインを考えさせることが目的であるため，事前に決めた対象を制作途中で変更しないように指導した。事後課題では文章で表現する際に，対象との関連を意識して記述させるために，ワークシート1を参考にするよう伝えた。

(2) 授業実践後に協議して設定したルーブリックと典型的な作品例

達成度	観点の説明	生徒の作品例										
A (十分満足できる状況)	<p>対象（ターゲット）を設定して広告を制作し，デザインの要素（文字，色，配置，素材）と対象（ターゲット）との関連を，理由とともに記述することができる。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">性別</td> <td style="text-align: center;">男・女・<u>西女</u></td> </tr> <tr> <td>世代</td> <td style="text-align: center;">0歳-10歳-<u>20歳-30歳</u>-40歳-50歳-60歳-70歳-80歳</td> </tr> <tr> <td>知識レベル</td> <td style="text-align: center;">0 1 <u>2 3 4 5</u> 6 7 8 9 10 知識の無い人 良く知っている人</td> </tr> <tr> <td>関心レベル</td> <td style="text-align: center;">0 1 2 3 4 5 <u>6 7 8 9</u> 10 関心の無い人 関心を持っている人</td> </tr> <tr> <td>その他 (特にこんな人)</td> <td style="text-align: center;"><u>料理初心者大歓迎!!</u> <u>簡単レシピ!!</u></td> </tr> </table>	性別	男・女・ <u>西女</u>	世代	0歳-10歳- <u>20歳-30歳</u> -40歳-50歳-60歳-70歳-80歳	知識レベル	0 1 <u>2 3 4 5</u> 6 7 8 9 10 知識の無い人 良く知っている人	関心レベル	0 1 2 3 4 5 <u>6 7 8 9</u> 10 関心の無い人 関心を持っている人	その他 (特にこんな人)	<u>料理初心者大歓迎!!</u> <u>簡単レシピ!!</u>
性別	男・女・ <u>西女</u>											
世代	0歳-10歳- <u>20歳-30歳</u> -40歳-50歳-60歳-70歳-80歳											
知識レベル	0 1 <u>2 3 4 5</u> 6 7 8 9 10 知識の無い人 良く知っている人											
関心レベル	0 1 2 3 4 5 <u>6 7 8 9</u> 10 関心の無い人 関心を持っている人											
その他 (特にこんな人)	<u>料理初心者大歓迎!!</u> <u>簡単レシピ!!</u>											



	特徴を記述していない。	
--	-------------	--

(3) 「C (努力を要する状況)」と評価した生徒への指導の手だて

デザインの要素(文字, 色, 配置, 素材)のいずれかについて記述がなかった生徒については, それぞれの要素についてどのような効果をもたらすのかを理解しておらず, 対象とどのように関連付けてデザインしたらよいか分からなかったことが考えられる。そのため, デザインの要素それぞれにどのような効果があるかについて, ワークシート1を参考にして改めて理解させた上で, 生徒が設定した対象に伝えるために, どのように選択すればよいのか考えさせるなどの支援が必要である

#### 4 まとめ及び考察

(1) 実習課題について (生徒の取組状況も含めて)

作品そのものの完成度を高めることよりも, 自ら設定した対象(ターゲット)に伝わるようデザインの要素を意識するように声かけをしたため, 限られた時間の中で作品の制作とその特徴をワークシートに記入することができた。実習後の感想の中に, 「設定した対象に伝わるようにデザインすることは難しく, 市販のデザインされたものがいかにその点を意識し, 効果的に制作されているかを実感した」という意見が複数あり, ワークシート1, 2を関連付けて理解を深めることができている生徒も見られた。

(2) 評価について

「対象(ターゲット)とデザインとを関連付けて, 理由とともに記述することができる」を評価Aとした。対象との関連付けという部分を協調して考えるように指示したため, 全体の3分の1程度の生徒は評価Aとなった。ただし, デザインの要素の特徴を述べることについては, ほぼ全員が記入できていた。

情報デザインの授業において, 生徒がデザインした成果物を用いて評価する場合, これまでは絵を描くことが得意な生徒が有利になってしまったり, 細かく設定した評価項目を達成しているかという点に着目して総合的な評価ができなかったり, 教員の主観で評点を付けてしまったりする場合があった。今回, 事前にループリックを示した上でデザインの要素の特徴や意図を文章で記述させたワークシートを用いて評価したことで, 授業の中で目標とする達成度が明確になり, 公平な評価が可能になったと考える。

(3) 授業実践の改善に向けて

ア ワークシートの内容(記入項目の精選)とデザインの要素との関連付けの明確化  
 いずれのワークシートについても, 性別, 世代, 知識レベル, 関心レベル, その他(〇〇の人)など, 読み取らせる情報が多かった上に, それに対するデザインの要素との関連性を文章で表現する必要があったため, 記述内容と読み取った情報の関連性を判断することに迷う場面があった。ワークシートに取り組む前に, どのような項目に分けて情報を読み取ることができるのかを考える場面を作るようにするなどの工夫が求められる。

イ 授業時間について

1 時限目でワークシート 1 に取り組み，2 時限目で作品制作とワークシート 2 に取り組んだが，それぞれに対してもう 1 時間程度，更に作品に対する相互評価にもう 1 時間を設けることができると，作品の振り返りや修正ができるようになり，より充実した授業になると考える。

参考文献と参考URL

「なるほどデザイン 目で見て楽しむデザインの本」 エムディエヌコーポレーション  
筒井美希著

「るるぶ京都 大阪(るるぶ情報版(国内))」 JTB パブリッシング

「京都 (マニマニ)」 JTB パブリッシング

「人気店が教える 小さなバルの絶品レシピ 単行本」河出書房社 花本朗著，福本智著，高城直弥著

「syunkon カフェごはん レンジでもっと！ 絶品レシピ (e-MOOK)」 宝島社 山本ゆり著

「JJ(ジェイジェイ) 2019 年 08 月号」 光文社

「JJ(ジェイジェイ) 2013 年 12 月号」 光文社

【資料】 <事前指導（導入）について>

事前指導として用いたワークシート 1 のループリックを示す。

達成度	観点の説明
A (十分満足できる状況)	雑誌や広告のデザインから「誰に」(世代，性別，知識レベル，関心レベル) 伝えるかを読み取り，デザインの要素(文字，色，配置，素材)と関連付けて，読み取った内容を記述することができる。
B (おおむね満足できる状況)	雑誌や広告のデザインから「誰に」(世代，性別，知識レベル，関心レベル) 伝えるかを読み取り，デザインの要素(文字，色，配置，素材)の特徴を記述することができる。
C (努力を要する状況)	雑誌や広告のデザインから「誰に」(世代，性別，知識レベル，関心レベル) 伝えるかを読み取れない。または，デザインの要素(文字，色，配置，素材)の特徴を記述することができない。